



世界史 B, 日本史 B, 地理 B, 政治・経済 物理, 化学, 生物 問題

はじめに、これを読みなさい。

1. この問題冊子は 122 ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。各科目のページ数は以下のとおりである。必要な科目を選択して解答すること。

世界史 B	1 ページから 15 ページ
日本史 B	16 ページから 29 ページ
地 理 B	30 ページから 54 ページ
政治・経済	55 ページから 71 ページ
物 理	72 ページから 85 ページ
化 学	86 ページから 101 ページ
生 物	102 ページから 122 ページ

2. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して、確認すること。
3. 問題文の中で、国名、地域名、企業名については略称、通称も用いている。
4. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。次に「解答科目マーク欄」にマークし、「解答科目名記入欄」に解答する科目名を記入すること。マークされていない場合、または複数の科目にマークされている場合は、0点とする。
5. 解答は、すべて解答用紙の解答欄にマークすること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。
6. 1つの解答欄に、2つ以上マークしないこと。
7. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入のこと。
8. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
9. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
10. 解答用紙はすべて回収するので、持ち帰らず、必ず提出すること。ただし、この問題冊子は、必ず持ち帰ること。
11. 試験時間は、60 分である。
12. マーク記入例

良い例	悪い例
	

世界史 B

(解答番号 1～50)

〔I〕 次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

1. アフガニスタン方面からデリーに侵入した 勢力は、現地のラージ
プート勢力を撃破し、 や の寺院を破壊した。⁽¹⁾
2. インド国民会議派は宗教的な制限を設けていなかったが、 の信徒⁽²⁾
はジンナーを中心とする別の組織を形成した。
3. まずベンガル支配を確立したイギリス勢力は、さらなるインド支配にむけて
軍事力に訴えるようになり、パンジャーブに王国を築いていた の信
徒たちを2回の戦争で鎮圧した。
4. ガンジス河の中・上流域の地域では、菩提樹の下で悟りの境地に至りその教
えを説く の開祖ガウタマ＝シッダールタ、不殺生(アヒンサー)戒の
厳守を求める の開祖ヴァルダマーナが現れた。
5. ナーナクは、諸宗教の本質は一つであって、アッラーもヴィシュヌも同じ神
の異名にすぎない、とする を起こした。
6. バクトリアのギリシア系勢力はパンジャーブ地方に中心を移し、そこでメナ
ンドロス1世(ミリンダ王)は の信徒になったといわれる。
7. ムガル帝国第6代皇帝アウラングゼーブの下で、 勢力の支配は全
インドに及ぶようになった。⁽³⁾
8. に圧倒されそうになっていた は、⁽⁴⁾グプタ朝の時代に民間
間信仰も融合させた として広まった。
9. マウリヤ朝のアショーカは、征服戦争の悲惨さを見て に深く帰依⁽⁵⁾
するようになり、武力を放棄し理法(ダルマ)による統治を理想とした。
10. 4つのヴェーダを聖典とする が成立した。

問 1 空欄 (ア) ~ (カ) に入る宗教名を下記の選択肢から選び、

(ア) の解答は 1 に、(イ) は 2 に、(ウ) は 3 に、(エ) は 4 に、(オ) は 5 に、(カ) は 6 に、それぞれマークしなさい。

- A. イスラーム B. キリスト教 C. シク教
- D. ジャイナ教 E. ゴロアスター教 F. バクティ信仰
- G. パープ教 H. バラモン教 I. ヒンドゥー教
- J. 仏教

問 2 1~10の事柄が起きた順番として正しいものを一つ選びなさい。

7

- A. 4→10→6→9→8→1→7→5→2→3
- B. 10→4→9→6→8→1→5→7→3→2
- C. 10→4→8→6→9→7→5→1→2→3
- D. 4→10→6→1→9→8→5→7→3→2

問 3 下線部(1)について、次の記述のうち誤りを含むものを一つ選びなさい。

8

- A. ラージプート諸侯とは、北インドにいくつかの王国を建て、自らをクシャトリアの子孫と称した人々のことである。
- B. ムガル帝国第3代皇帝アクバルはラージプート出身の女性を妻にめとり、早世したその妻の墓廟としてタージ=マハルを建設した。
- C. ムガル帝国の時代、宮廷の細密画に影響を受けたラージプート絵画が西北インドで流行した。
- D. 地方豪族化したラージプート勢力の一部は、大英帝国のもとで藩王としての支配を認められた。

問 4 下線部(2)について、次の記述のうちもっとも適切なものを一つ選びなさい。

9

- A. イギリス側は、インド人知識人の不満を吸収し急進化をとどめる安全弁とするために、インド国民会議の開催に賛成した。
- B. 1906年のインド国民会議コルカタ(カルカッタ)大会では、ガンディーを中心に「非暴力」の方針がうちだされた。
- C. チャンドラ=ボースはインド国民会議ラホール大会での決議に従って、シンガポールで抗日運動を始めた。
- D. 1930年、ネルーは国民会議派の議長となり、ロンドンで開かれた第1回円卓会議に出席した。

問 5 文章4の時代背景として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

10

- A. アレクサンドロス大王の東征がヘレニズム文化をもたらした。
- B. ハルシャ=ヴァルダナによって、ガンジス河の中・上流域を統一する安定した政権ができた。
- C. ヴァイシャ(庶民)が国境を越えた交易活動に従事して社会的に台頭し、司祭階層の形式主義に対する批判が生まれた。
- D. インド古典文学が発展し、『ラーマーヤナ』『マハーバーラタ』が今日の形にまとめられた。

問 6 下線部(3)を興したパーブルが最初に支配し、シャイバニ朝に敗れて失った所領は、現在どこの国にあるか、下記の選択肢から一つ選びなさい。

11

- A. ウズベキスタン
- B. 中国
- C. パキスタン
- D. バングラデシュ

問 7 下線部(4)について、次の記述で誤りを含むものを一つ選びなさい。

12

- A. チャンドラグプタ 2 世の時代に法顕が来訪し、グプタ朝の繁栄のさまを旅行記に記した。
- B. カーリダーサがサンスクリット語で『シャクンタラー』を書いた。
- C. アジャンターの石窟寺院はこの時代の仏教美術の完成度を示している。
- D. 西からササン朝、北から突厥が侵入してきたために、衰退した。

問 8 下線部(5)について、次の記述のうち適切なものを一つ選びなさい。

13

- A. マウリヤ朝は、ガンジス河流域・インダス河流域・デカン高原を含むインド全体に支配を確立した最初の王朝である。
- B. マウリヤ朝を樹立したチャンドラグプタは、大月氏の出身である。
- C. この時代に、数字「0 (ゼロ)」が考案され、十進法の用法が完成した。
- D. マウリヤ朝の王は、功績をあげた者にイクターとよばれる所領地を下賜した。

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

4世紀になると、ユーラシア大陸における民族移動の動きに連動して、中国北方・西方の遊牧民の活動が活発になった。彼らは中国の政治的混乱に乗じて、華北に侵入し、多くの政権を分立させた。なかでも、(ア) 族は北魏を建て、華北を統一した。しかし反乱によって分裂し、この後、華北では北魏の流れをくむ四つの王朝が興亡することになる。

江南では、匈奴に滅ぼされた西晋の皇族が、東晋を復興し、以後、四つの王朝が交替した。江南の開発にともない、経済力を強めた豪族が⁽²⁾官吏任用制度を通じて高位高官を独占し、彼らの身分は貴族として固定化されていった。

この時代は、動乱を背景に国家の統制が弱まり、他民族からの刺激も受けて、多様な文化が花開いた。また、社会不安が続くなかで、仏教が本格的に広まった。

国内の分裂によって、中国の対外的な力が弱まると、周辺地域における国家の発展が促された。朝鮮半島北部では、高句麗が中国の直轄地 (イ) 郡を滅ぼし、南部へ領域を拡大しようとする動きを強め、小国が分立していた中部・南部でも新たな動きがみられた。

6世紀末、隋が中国を統一し、7世紀前半、隋に代わって唐が興った。唐は、8世紀後半以降、国力が衰え、9世紀末の大反乱を契機に全国が争乱状態となり、10世紀初め、節度使の (ウ) によって滅ぼされた。

中国は再び分裂状態に陥り、華北では五つの王朝が興亡し、華中・華南を中心に10の国が交替した。中国における政治情勢の変動は、周辺地域にも影響が及び、雲南では (エ)、ヴェトナムでは (オ)、朝鮮半島では高麗が建国された。

問1 空欄(ア)に入るもっとも適切な語句を一つ選びなさい。 14

- A. 羌 B. 氏 C. 鮮卑 D. 羯

問2 空欄(イ)に入るもっとも適切な語句を一つ選びなさい。 15

- A. 帶方 B. 樂浪 C. 南海 D. 臨屯

問 3 空欄(ウ)に入るもっとも適切な語句を一つ選びなさい。 16

- A. 王仙芝 B. 朱元璋 C. 史思明 D. 朱全忠

問 4 空欄(エ)に入るもっとも適切な語句を一つ選びなさい。 17

- A. 大理 B. 真臘 C. 南詔 D. 占城

問 5 空欄(オ)に入るもっとも適切な語句を一つ選びなさい。 18

- A. 扶南 B. 大越 C. 林邑 D. 越南

問 6 下線部(1)に関連して、北魏が行った政策としてもっとも適切なものを一つ選びなさい。 19

- A. 孝文帝が、民族固有の伝統を重んじる政策を推進した。
B. 孝文帝が、税収を確保するため占田・課田法を実施した。
C. 太武帝が、仏教を国教に定め道教を弾圧した。
D. 孝文帝が、洛陽に遷都した。

問 7 下線部(2)について、王朝が成立した順序の正しい組み合わせを一つ選びなさい。 20

- A. 陳→梁→齊→宋
B. 齊→陳→宋→梁
C. 宋→齊→梁→陳
D. 梁→宋→陳→齊

問 8 下線部(3)に関連して、歴代の官吏任用制度の成立時期に関する説明としてもっとも適切なものを一つ選びなさい。 21

- A. 魏の文帝が九品中正を創設した。
B. 前漢の高祖の時に郷挙里選が始まった。
C. 隋の煬帝が科挙を創設した。
D. 明の太祖が科挙のなかに殿試を創設した。

問 9 下線部(4)の具体例として、適切でないものを一つ選びなさい。 22

- A. 書聖と称される王羲之が現れた。
- B. 北魏では、農業書の『齊民要術』など実用的な書物が編纂された。
- C. 田園詩人・自然詩人といわれる陶淵明が現れた。
- D. 呉道玄が、水墨画で新しい技法を生み出した。

問10 下線部(5)について、この時代の仏教界の説明として誤りを含むものを一つ選びなさい。 23

- A. 西域から鳩摩羅什が来て、仏典の漢訳に大きな役割を果たした。
- B. 北魏時代に雲崗の石窟寺院が開掘された。
- C. 義浄がインドに行って仏典を収集し、『南海寄帰内法伝』を著した。
- D. 北朝の仏教は、国家の保護を受けて鎮護国家の性格が強かった。

問11 下線部(6)について、当時の状況としてもっとも適切なものを一つ選びなさい。 24

- A. この地域に居住していた人々は、貊族と呼ばれた。
- B. 新羅が辰韓を統一した。
- C. 百済が弁韓を統一した。
- D. 馬韓は小国が分立したままで、加耶(伽耶、加羅)と総称された。

問12 下線部(7)について、この王朝の説明としてもっとも適切なものを一つ選びなさい。 25

- A. 13世紀にモンゴルの侵略を受け服属した。
- B. 朱子学を国家の指導理念とした。
- C. 平壤を都に定めた。
- D. 李成桂によって建国された。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

ヨーロッパの18世紀は、「啓蒙の世紀」とか「啓蒙の時代」と呼ばれる。この時代、多くの思想家が古い非合理的な制度を批判し、ヨーロッパ各地で種々の改革⁽¹⁾が行われた。「人権」の理念を掲げて、幸福と公正な社会が追求されるようになった⁽²⁾のもこの頃である。さらには啓蒙思想と絶対王政が結びついた啓蒙専制君主も⁽³⁾現われた。しかし、啓蒙主義は各国の政治・社会・経済の状況を反映してそれぞれに特徴がみられるものの、それを国家単位に切り離して考えることは難しく、むしろ国家という枠組みにとらわれないで考えることが大事である。

当時のヨーロッパ諸国の関係について注目すべきは、ヨーロッパ内の戦争や事件と連動して、ヨーロッパ外の世界でも勢力争いが繰り広げられた⁽⁴⁾ということである。すでに16世紀末に⁽⁵⁾ の無敵艦隊(アルマダ)を撃破したイギリスは、北米大陸および 海に進出していた。フランスも17世紀に本格的に北米大陸に進出した。また、ロシアはシベリアや中央アジアへ勢力を拡大させ⁽⁶⁾た。

このほかにも、18世紀には世界各国でヨーロッパ宗主国側と植民地側との間で武力衝突があった。ラテンアメリカでは先住民による反乱が起きた⁽⁷⁾。アフリカ南部にある 植民地ではアフリカ人がオランダの支配に抵抗した。1800年には南インド一帯では農民が、またアメリカでも黒人奴隷が蜂起している。これら「植民地戦争」の経済的原因は、ヨーロッパにおける重商主義政策⁽⁸⁾によるあくなき利潤の追求であった。

この時代のヨーロッパでは、キリスト教的人間観が希薄となり、16世紀の人文主義、17世紀の「科学革命」、18世紀に行われた探検や学術調査⁽⁹⁾を経て、新たな知の大転換が始まった。

問 1 空欄(ア)～(ウ)に入る国名や地名を下記の選択肢から一つずつ選び、(ア)は に、(イ)は に、(ウ)は に、それぞれマークしなさい。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| A. 紅 | B. コンゴ | C. バルト |
| D. カリブ | E. ベルギー | F. オーストリア |
| G. スペイン | H. スウェーデン | I. ケープ |
| J. マダガスカル | K. 地 中 | L. ロードシア |

問 2 下線部(1)に関連して、啓蒙思想家とその著作の組み合わせとしてもっとも適切なものを一つ選びなさい。

- A. ロックは『リヴァイアサン』を刊行した。
- B. グロチウスは『市民政府二論(統治論二編)』を著した。
- C. カントは『パンセ』を遺稿として残した。
- D. モンテスキューは『法の精神』を著した。

問 3 下線部(2)に関連して、次の史料はその理念を明確に打ち出した「宣言」の一節である。この「宣言」について述べた次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

「人間は自由かつ権利において平等なものとして生まれ、また、存在する。社会的な区別は、共同の利益にもとづいてのみ、設けることができる。」

- A. これはアメリカ独立宣言である。
- B. この宣言のなかで、革命権が主張された。
- C. この宣言のなかで、私有財産の不可侵性がうたわれた。
- D. この宣言により、農奴解放が行われた。

問 4 下線部(3)の治世で行われた事象として、誤りを含むものを一つ選びなさい。 31

- A. エカチェリーナ 2 世はヴォルテールと文通をした。
- B. エカチェリーナ 2 世のとき、ステンカ＝ラージンの乱が発生した。
- C. フリードリヒ 2 世はサンスーシ宮殿を建てた。
- D. フリードリヒ 2 世のとき、オーストリア継承戦争が始まった。

問 5 下線部(4)に関連して、下記の事象を年代順に並べたものを一つ選びなさい。 32

- ① 七年戦争
 - ② 三十年戦争
 - ③ 北方戦争
 - ④ ポーランド分割
- A. ①→③→②→④ B. ②→③→①→④
- C. ③→①→②→④ D. ④→②→①→③

問 6 下線部(5)に関連して、北米を舞台として行われたフレンチ＝インディアン戦争後のパリ条約について述べた次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。 33

- A. この条約はイギリスとフランス・スペインの間で締結された。
- B. イギリスはスペインからカナダを獲得した。
- C. イギリスはフランスからミシシッピ川以西のルイジアナを獲得した。
- D. イギリスはフランスからフロリダを獲得した。

問 7 下線部(6)に関連して、ロシアが中国(清)と結んだ条約を年代順に並べたものとして、正しいものを一つ選びなさい。 34

- ① キャプタ条約
 - ② アイグン(愛琿)条約
 - ③ ネルチンスク条約
 - ④ 北京条約
- A. ①→③→②→④ B. ②→④→①→③
- C. ③→①→②→④ D. ④→②→①→③

問 8 下線部(7)に関連して述べた次の記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。 35

- A. エンコミエンダ制により、インディオ人口が増大した。
- B. ラス＝カサスはインディオの悲惨な状況を報告した。
- C. 植民地生まれの白人であるクリオーリョが、独立運動の中心となった。
- D. フランス革命の影響により、ハイチ独立運動が起きた。

問 9 下線部(8)に関連して述べた次の記述のうち、もっとも適切なものを一つ選びなさい。 36

- A. イギリスでは、私掠船(海賊船)の存在がこの政策を阻害した。
- B. フランスでは、ルイ 16 世の時代にこの政策の最盛期を迎えた。
- C. オランダでは、この政策が採用されることはなかった。
- D. アメリカでは、イギリス本国のこの政策が経済の自由な発展を妨げた。

問10 下線部(9)に関連して述べた次の記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。 37

- A. ニュートンは万有引力の法則を発見した。
- B. ガリレイは教皇庁から地動説の放棄を迫られた。
- C. クックは太平洋を探検し、オセアニアにまで至った。
- D. ベーリングはイヴァン 4 世の命を受けてカムチャッカ遠征を行った。

〔Ⅳ〕 次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

戦間期のヨーロッパ政治の最大の特徴としてファシズムの台頭⁽¹⁾があげられよう。このファシズムの運動は、ヨーロッパのほぼすべての国でみられたが、多くの場合、短期的あるいはごく小規模な運動に限られていた。しかし、ハンガリーやスペインといった国では、ファシズム勢力が政治体制のなかで一定の力を持ち、また、イタリアとドイツでは、ファシズムが権力を掌握するまでにいった。

たとえば、ハンガリーの は、ベラ＝クン率いる社会主義政権を倒し、王政を復活させて独裁政治を行なった。またスペインでは独裁体制が成立したのち、第二共和政下で一時的に議会政治が復活したものの、フランコ将軍による反乱⁽²⁾を機に内戦が生じた。この内戦は、ドイツとイタリアがフランコを支持した一方、欧米の社会主義者や知識人などによって形成された国際義勇軍とソ連が、政府側を支援したため、国際的な対立へと発展した。この内戦に国際義勇軍の一員として参加した は、その様子を小説『カタロニア賛歌』で、ピカソは絵画『ゲルニカ』で表現している。

イタリアではムッソリーニが、政権獲得のために 進軍を組織して政府や支配層に圧力をかけ、独裁体制を固めた。対外的には、イタリア政府と断絶状態にあった教皇庁(ヴァチカン市国)⁽³⁾との 締結、ユーゴスラヴィアからのフィウメの併合、アルバニアの保護国化、また1936年のエチオピアの征服など、対外膨張政策を押し進めていった。

ドイツでは、世界恐慌の影響を直に受けて社会情勢が悪化していくなか、ヒトラーは全権委任法を成立させた。 大統領の死後、国民社会主義ドイツ労働者党(ナチ党)による一党独裁体制を実現し、種々の統制政策を実施した⁽⁵⁾。まさにナチズム⁽⁶⁾は、ファシズムの極限的な形態であったといえよう。

⁽⁷⁾1930年代の後半になると、ベルリン＝ローマ枢軸に代表されるように、ファシズム諸国の間で協力関係が強化され、第二次世界大戦はこの枢軸国⁽⁸⁾と連合国の対立を軸に展開された。

問 1 下線部(1)の背景には、ヴェルサイユ体制に対する不満があった。このヴェルサイユ体制の内容について適切でないものを一つ選びなさい。 38

- A. 各国内の議会主義化の促進が図られた。
- B. 東欧・アジア・アフリカ諸国に民族自決権が認められた。
- C. ドイツに対してラインラントの非武装化が義務づけられた。
- D. 反ソビエト・反共産主義が唱えられた。

問 2 空欄(ア)に入る政治家の名前として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。 39

- A. マサリク B. ピウスツキ C. ホルティ D. ベネシュ

問 3 下線部(2)に関連する次の記述のうち、もっとも適切なものを一つ選びなさい。 40

- A. フランコはアルジェリアで反乱を起こした。
- B. イギリス・フランスは不干渉の立場を維持した。
- C. 地主層や教会はフランコを支持しなかった。
- D. 第二次世界大戦の終焉とともにフランコは影響力を失った。

問 4 空欄(イ)に入る作家として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。 41

- A. カミュ B. オーウェル C. マルロー D. ヘミングウェイ

問 5 空欄(ウ)に入る都市名を、一つ選びなさい。 42

- A. ミラノ B. トリノ C. ローマ D. ナポリ

問 6 下線部(3)に関連する下記の記述のうち、適切でないものを一つ選びなさい。

43

- A. ファシズム大評議会に権力を集中させた。
- B. 国王はムッソリーニを首相に任命した。
- C. 宮廷勢力・教会から支持を取りつけた。
- D. 左翼勢力を懐柔した。

問 7 空欄(エ)に入る条約名を一つ選びなさい。

44

- A. プロンピエール密約
- B. ラパロ条約
- C. ラテラン(ラテラノ)条約
- D. ロカルノ条約

問 8 下線部(4)に関連して、実施された政策として最後に行われたものを一つ選びなさい。

45

- A. フーヴァー＝モラトリアム
- B. フランスの金本位制離脱
- C. ニューディール政策
- D. イギリス連邦諸国のブロック経済

問 9 下線部(5)について、下記の事象を年代順に並べたものを一つ選びなさい。

46

- ① ミュンヘン一揆
 - ② 国会議事堂放火事件
 - ③ ナチ党の成立
 - ④ ヒトラーの総統就任
- A. ①→③→④→②
 - B. ②→④→①→③
 - C. ③→①→②→④
 - D. ①→③→④→②

問10 下線部(6)に関連して、国民の統制に関する内容として適切でないものを一つ選びなさい。

47

- A. 四カ年計画による失業対策の実施
- B. 国家秘密警察の創設
- C. 同業者組織の全面的禁止
- D. 言論・出版の規制

問11 空欄(オ)に入る人名として、正しいものを一つ選びなさい。 48

- A. ヒンデンプルク
- B. ハルデンベルク
- C. シュトレゼマン
- D. エーベルト

問12 下線部(7)とイタリアのファシズムの共通点として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。 49

- A. 非合法的に政権を掌握した。
- B. 娯楽・文化や福祉を国民に提供した。
- C. ユダヤ人を徹底的に弾圧した。
- D. 国王・教皇というより強い権威が存在した。

問13 下線部(8)で、1941年までに枢軸国に参加した国として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。 50

- A. オランダ
- B. フィンランド
- C. スウェーデン
- D. トルコ